

2022
VOL. 5

KIDS STATION KYOTO

キッズ

京都市児童館・学童保育所

ステーション

えがおがまんなか

特集

人が集まり、行き交う場所

つながるじどうかん ♪



じどうかん

こどものあそびば“じどうかん”
あの子に会えるかも“じどうかん”
ほっとひと息“じどうかん”



いつでも だれでも おいで

「さあ♡きょう♪な にして☆あそぶ?」

じどうかんは、0歳～18歳未満のいろんな年齢の子どもたちが集まってきます。
あそびを通じた子どもの育成や子育て家庭の支援、地域の子育て環境づくりに取り組んでいます。

えがお♡げんき♪ともだちいっぱい!



いっせい

学童クラブ

乳幼児クラブ
乳幼児ひろば

ゆうぎしつ

学習支援

自由あそび

クラブ活動

地域の方
との交流

じむしつ

子育て相談

0歳~18歳未満の
子どもたちの
交流の場

としょしつ

人が集まり、行き交う場所

つながるじどうかん



そこに行けば誰かと出会える

さまざまな人が
つながっていく場所



子どもたちが大きくなって、
巣立っていき、また戻ってくる

子どもたちが大人になっても、
変わらずそこにある場所

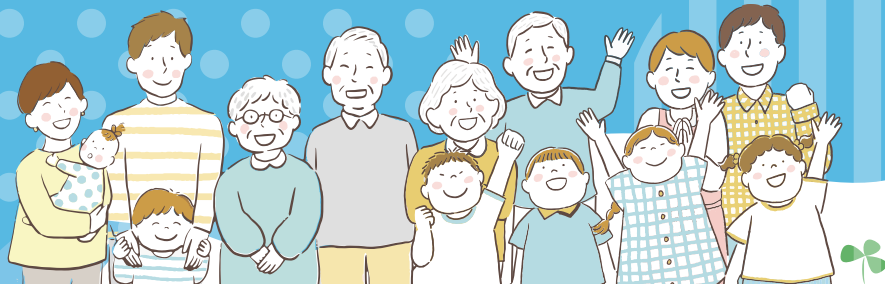


子どもたちの成長に寄り添っていきける

子どもたちを見守り、
つながり続ける場所



そんな訪れる人のさまざまなつながりが生まれる場所としての児童館を紹介したいと思います



さまざまな人がつながっていく場所

児童館は0歳～18歳未満の子どもたちを対象に、遊びを通して心身を豊かに育むことを目的とした施設です。

児童館では、子どもたちが、興味を持った遊びを見つけては友だちと一緒に遊んだり、遊んでいる中で友だちができたりと、**遊びを通して子ども同士のつながり**を築いています。また、乳幼児の親子では、絵本を楽しんだり、お母さん同士で談笑したりと、親子で遊ぶだけの場所にとどまらず、**親同士の出会いの場**にもなっています。さらに、さまざまな児童館の活動を支えている地域の方々も来られており、子どもたちと知り合う機会となっています。

このように、児童館では**対象年齢の幅広さと、遊びを通じた活動による柔軟さや親しみやすさから、さまざまな人たちが集まり、多様な活動を行うことができる居場所**となっており、その中でたくさんのつながりが生まれています。



子どもたちを見守り、つながり続ける場所



児童館では利用者の思いからプログラムが作られていくことがあります。それは、子どもたちの「この遊び、もっといっぱいの人でやってみたいな。」「上手になってきたからみんなで大会とかできたらいいな。」等のやってみたいという気持ちを職員がくみ取りながら一緒に考え、小学生から中学生までが参加するプログラムが開催されることや、地域の方の「手品が好きでずっと続けているんや。」といった声から、手品を子どもたちへ披露していただく機会を作り、児童館で手品ブームが生まれること等につながっています。

さらに、子どもたちや地域の人たちが企画段階から関わり、プログラムと一緒に考え、作っていくことで、**共に悩み、笑い、喜び合うという過程**が参加した人たち同士の思い出となります。

こうした一人ひとりの気持ちを形にすることや、プログラムを企画段階から一緒に作っていくことは、さまざまな人と楽しさや、面白さを共有できる土壌となり、また、来年も一緒にやろうといった世代を超えた仲間意識につながっていきます。

そして児童館での貴重な出会いが、日常の何気ない場所での出会いにつながっています。「こないだ、一緒に折り紙を作ったおばあちゃんとスーパーで会ったよ。」「夏祭りで一緒だったおじちゃんのおうち、近所やったわ。」といった子どもの声や、「道を歩いていたら、『おばちゃ〜ん』って声が出て、振り向くと児童館で一緒やった子が挨拶してくれて。」といった地域の方の声を聞くことができ、近所に住んでいることを知る機会や、挨拶を交わす関係につながっています。



町に子ども・子育てを応援する人が広がるように

このように児童館でのプログラムを通じた出会いから、**小さいころから知っている関係や、普段の暮らしの関係**になっていくことで、地域の人達に地域の子どもや子育てを身近に感じてもらうことにつながっています。一人でも多くの子ども・子育てを応援する人たちが地域全体に広がるように児童館は活動を続けていきます。



KIDS STATION

つながりが生まれていく 取組とその様子



また
きてね!

ど〜ん〜!!

太鼓でつながる高齢者と子どもたち

【京都市洛陽児童館】和太鼓クラブボランティアサークルらくよう
地域の高齢者介護施設に行き、子どもたちが太鼓の演奏会をしたり、
高齢者の方と一緒に太鼓をたたいたりして、楽しく交流をしています。
最後はいつも、「ありがとうございました。来年も来ますね。」
とあいさつをしながら、みんなで握手をします。



はい!
ポーズ!!

特技でつながる地域と子どもたち

【京都市祥豊児童館】

地域の方が、科学遊びや、パソコン教室を開催してくださったり、
ポッチャ等のスポーツを子どもたちと一緒にするために児童館に
来てくださったりしています。子どもも大人も関係なく、わいわい
と楽しみながら、あっという間に時間が過ぎていきます。



みて
くださいー!!



わいわい!!

それっ!!

がんばれー!!



ここっ!!
ここがだいじ!!

☆ あそびボックス ♡

「からだをつかって、うんどうあそび」



動画を見ながら、
身体をいっぱい
使って
遊びましょう。



こちらの
二次元コードから

「親子でふれあいあそび」

親子でスキンシップ
動画を見ながら、
一緒に楽しみましょう。



こちらの
二次元コードから

10月～、12月～、2月～ と遊びの内容が変わります。

HOW TO じどうかん



- ◆利用対象◆ 0歳～18歳未満の子どもの保護者
- ◆開館日時◆ 月～土曜日(休館日:日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3))10:00～18:30
- ◆利用方法◆ 自由に利用できます ※乳幼児クラブや学童クラブなど登録が必要なものもあります
- ◆利用料◆ 無料 ※実費が必要なものもあります

最寄りの「じどうかん」は
ホームページから

京都市の児童館

<http://www.kyo-yancha.ne.jp/>



詳しくはこちら▼
京銀アプリで資産形成
してみませんか?
京都銀行



一緒にうれしい
On Your Side

京都中央信用金庫
www.chushin.co.jp

大塚商会





京都市の児童館

検索



発行元：公益社団法人京都市児童館学童連盟 〒601-8004 京都市南区東九条東山王町27 元山王小学校 北校舎2階
発行責任者：稲川 昌実 TEL:075-682-6260 FAX:075-682-6263 <http://www.kyo-yancha.ne.jp>

公益社団法人京都市児童館学童連盟では、京都市において、平成19年2月5日に制定された「子どもを共にはぐくむ市民憲章」（愛称は「はぐくみ憲章」）の理念を広め、子どもたちの健全育成や子育て支援を推進しています。

